

高知城 現存天守(重要文化財)

慶長8年(1603)本丸・二の丸が完成した高知城に山内一豊は移るが、後も築城工事は続き、慶長10年(1605)二代藩主忠著の時に三の丸も完成し、城下町も整備された。本丸に築かれた四層六階の天守は一豊が湯川城の天守を模したものといわれている。



本日の例会
11月11日(水)
18:30~華月殿

ロータリーソング：四つのテスト・赤とんぼ
行事：会員卓話
「錦秋のNY 7150地区訪問の帰国報告」
2640地区GSEチャーリー 南美和子会員

例会日：水曜日

第1・第2 夜間・18:30~

第3・第4・第5 昼間・12:30~

例会場：華月殿 和歌山市屋形町2-10

事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁23

サイバーリンクス N-4ビル 2階

TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200

<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>

E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp

会長 竹中昭美 幹事 中岡隆文

クラブ会報委員長 和田達男 副委員長 龍田 弘

通算 1886回

17号



先週例会報告

ゲスト ROTEX 川辺慶巳様、08-09年度財団奨学生 加藤成樹様

副会場監督 松浦 薫

会長挨拶

竹中昭美会長

皆様こんばんは、時の過ぎるのが早く、もう11月(霜月)です。

1) 11月1日、和歌山東南ロータリークラブ社会奉仕委員会(松浦社会奉仕委員長はじめ委員の皆様)の活動の一環として、介護老人福祉施設(和歌山苑)(紀三井寺苑)(天美苑)の高齢者をマリーナシティにお招きして、美味しいお食事、学童少年野球の子供達との楽しいふれあい、大成高校美里分校の素晴らしい太鼓の演技があり「生きていて良かった、楽しい」と涙を流される高齢者もいらっしゃいました。9歳~95歳まで大正、昭和、平成の3世代が交流できた、まさに『いこら3世代』のひとときでした。高齢者と一緒に、私達、和歌山東南ロータリークラブの会員も、そしてご家族も、感激、感動を共有することができました。人生、もちろん、もたれつ、元気を与え、元気をいただく交流会でした。感謝、感謝。

2) 11月は、ロータリー財団月間です。本日はROTEX会長川辺様、財団奨学生の加藤様のクラブフォーラムがございます。後ほど宜しくお願ひいたします。

3) 本日は11月第1例会です。次期理事・役員候補を指名委員会から発表することになっています。本日迄、立候補の申し出がございません。どなたか理事・役員に推薦される方ございませんでしょうか? どなたもいらっしゃらないようでございますので、指名委員会から次期理事・役員候補者を発表致します。(敬称略)会長・辻本圭三、会長エレクト・溝落和作、副会長・松浦薰、幹事・土屋一博、会計・和田達男、会場監督・鯨拓也、クラブ奉仕委員会委員長・郷間博敏、職業奉仕委員会委員長・中谷敬子、社会奉仕委員会委員長・山口幸也、国際奉仕委員会委員長・太田豊隆、40周年記念事業委員会委員長・保田博、以上12月の第1例会の年次総会において決定いたしますので、宜しくお願ひいたします。

4) {職業奉仕賞}市川正夫会員・角谷泰三会員・坂口和男会員・吉田達会員以上4名の方々です。おめでとうございます。

次回の例会

11月18日(水)
12:30~華月殿

行事: I DM発表②
ロータリー情報・規定委員会

幹事報告

中岡隆文幹事

1.緊急持ち回り理事会報告

11月3日に『2010~2011年度理事会構成メンバーに40周年記念事業委員長を含める』を緊急持ち回り理事会にて承認させていただきました。

2.釜中会員のご協力により東南ロータリーのハッピが出来上りましたのでご披露させていただきます。

ニコニコ箱

平 平治会計

竹中君・先日、マリーナでの「いこら3世代」ありがとうございました。松浦社会奉仕委員長始め委員の皆様、お疲れさまでした。会員の皆様に感謝いたします。

片畠君・レクサス和歌山インター店で12月7日ハープの演奏会をいたします。よろしければ、2時からです。

坂口君・先日マリーナシティで皆さんにお世話になりました。

駒阪君・松浦委員長様はじめ、社会奉仕委員会の皆様、先日は御苦労さまでした。

松浦君・11月1日、社会奉仕への多数のご参加ありがとうございました。

中谷(伸)君・11月1日はマリーナでお世話になりました。

とても皆さん、よろこばれていました。

ありがとうございます。

ご本人お誕生日お祝い・角谷君(誕生日 目出度くもあり 目出度くもなし)、早田君。

配偶者お誕生日お祝い・中村君、和田(達)君、片畠君。

40周年記念 BOX

竹中君・釜中親睦委員長、ハッピありがとうございます。大切にさせていただきます。

釜中君・新しいハッピできました。

山口君・役立たずでごめん。

保田君・本日早退させていただきます。すみません。

ロータリー財団

竹中君・ROTEX会長 川辺様、財団奨学生の加藤様、卓話よろしくお願ひ致します。

郷間君・早退いたします。

有本君・財団月間をよろしく。

**クラブフォーラム
ロータリー財団委員会**

	ニコニコ	米山奨学金	ローリー財団	東南育英会	40周年記念BOX
累計	1,045,213	274,000	508,000	15,000	440,000

「ミネソタでの体験談」ROTEX 会長 川辺慶巳様



初めまして。2640地区でお世話になっています川辺慶巳です。私は、2006-07年度にアメリカのミネソタ州に派遣して頂きました。

出席報告			出席者	出席率
会員総数	46名	11/4	33名	72.73%
出席免除会員	2名	10/21	38名	86.36%

ミネソタ州は米国中西部の北、カナダに隣接する州です。州の東にはスペリオル湖があり、州の南北をミシシッピ川が流れています。東側はウィスコンシン州に、西側はノースダコタ州とサウスダコタ州に、南側はアイオワ州と接しています。州都はセントポール市。ミシシッピ川を挟んだ隣の都

市であるミネアポリス市と合わせて「ツインシティーズ」と呼ばれています。気候は州内最大の都市ミネアポリスや州都セントポールでも、冬は-20℃を下回る日があり、夏には30℃を越える温度の高い日があります。冬は外に出ると3分も経たないうちに体がカチカチになり痛さを感じます。しかし家の中や学校は全体的に暖房がかかっているので寒くありません。また夏は日本のように湿気ないので日光が直接当たる感じがしてヒリヒリします。ミネソタ州は湖で有名で15,000湖あるといわれています。冬には湖が凍ってしまうのでスケートもできます。

学校生活では、日本と違う学校のシステムや生徒の考え方などをたくさん学ぶことができました。私は学校に早く馴染めるようにクラブに入りたくさんの行事にも参加しました。クラブでは秋にはチアリーダーに入り学校のフットボールチームの応援をしました。冬にはバスケットボール部に入りました。練習中に左手の中指を骨折してしまうハプニングもありましたがバスケットボールの本場であるアメリカでプレイできてとても嬉しく思いました。学校行事で印象に残っているのは、Promとタレントショーです。Promは、学校のダンスパーティーのなかで一番大きなパーティーです。女の子達は豪華なドレスを着て男の子達はタキシードを着ます。日本はない行事ですし、本当に映画で観るようなパーティーでした。タレントショーは、学校の生徒が誰でも参加できるのですが、舞台の上でパフォーマンスをしなければなりません。私の他に日本から一人、留学生が来ていたので一緒にせっかくだしということで日本の曲を歌いました。そして三位に入賞することができました。賞品として三十ドルをもらいました。

この1年間で積極的に物事に参加し新しい自分を発見することができました。視野も広がり将来、何がしたいかという鍵にもなりました。人種の違う私を温かく出迎えてくれたホストファミリーや友達にはとても感謝しています。またロータリークラブの方々にも素晴らしい体験をさせていただいて感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



「エクアドル派遣を終えて」2008-09年度財団奨学生 加藤成樹様（おとカラ：堺泉北RC）



2008-09年度財団奨学生として6ヶ月の文化研修の枠でエクアドルに留学させて頂いておりました加藤と申します。所属クラブは堺泉北RCからのご推薦を頂いておりました。無事帰らせて頂き、このような機会を頂きましたのでご報告申し上げます。何分、人前で話すのが苦手な上にこのような経験もありませんので、何分お聞き苦しいところがあるかと存じますがお許し下さい。さて、皆様はエクアドルという国について何かご存知でしょうか？学友会名簿で調べたところによりますと、この地区よりエクアドルに行ったのは私が始めてだと認識しております。多くの方が未知の国だとお察ししますので、簡単にご紹介させて頂きます。エクアドルは日本の4分の3ほどの面積にダーウィンの進化論で有名なガラパゴス諸島やアマゾンなどの大自然の残る国です。コロンビアやペルーに隣接しており、スペイン語でECUADORとは赤道という意味でその名の通り赤道に位置しております。

滞在していた首都のキトは世界遺産にも登録されており、赤道に位置していながら標高が2800メートルあることから朝夕は冷えますが、平均して年中過ごしやすい気候です。

有名なものには、バナナや花、パナマ帽子、野口英世が黄熱病の研究をしていたことで知られていますが、ほとんど日本とは関わりがないようです。

民族比率は白人と先住民との混血メスチソが6割、原住民のインディヘナが2割、白人が1割、その他アジア系、黒人系が1割とまだまだスペイン侵略以来の白人系が少数の富裕層で貧富の差の激しい国です。

現状としては、中南米圏では比較的治安も良い所だと言われています。ベネズエラ、ボリビアなどの反米諸国とのつながりが強く、経済的にはまだまだ発展段階といえます。都市部の平均的な月収は300～500ドルほどだそうです。都市部ではない地域ではインディオが農業をして暮らしており、かなり生活は貧しいようです。

—きっかけ—

まず、ロータリーのこの奨学生の応募を願ったきっかけですが、一つには以前にスペイン語を勉強していたこと。もう一つに何か世界に貢献出来る人間になりたいと思っていたことでした。

ついでエクアドルを選んだのは、まず一つに、第一希望のメキシコがRIより一度滞在暦のある国ゆえだった為か、第二希望のエクアドルになったと理解しています。次にエクアドルを選んだのは、日本人にあまり人気がな

いこと。スペイン語の発音がきれいなこと。貧しさ故、助けを必要としている国なので私でも何か役に立てる可能性があること。などの理由からでした。

一 生活 一

現地での生活ですが、日々多少の危険を感じながらも、大過なく過ごさせて頂くことが出来ました。毎日午前は4時間のスペイン語授業、午後は他のロータリー奨学生と共にキト周辺の様々な場所を訪問。語学力の向上もさることながら、普通では学ぶことができないようなエクアドルの文化や習慣、風習や歴史など生活に密着した多くの事を学ぶことが出来きました。最終的には勉学も実って、スペイン語のレベルもかなり上達させて頂くことが出来ました。

住まいはホームステイをさせて頂きました。初めの3ヶ月は少し裕福な家庭で生活させて頂き、後の3ヶ月は希望して、エクアドルの平均的な家庭で生活させて頂きました。貧富の差のある国で生活を体験出来たのは現状を知る良い経験となりました。

現地ロータリークラブについて

私の受け入れ側のロータリークラブはエクアドルで一番会員数の多いクラブでした。活動としては貧しい為に学校に通えない子供たちを支援する為に5つの学校を運営したり、貧しい人が通院出来る病院を経営されていました。そんな中でエクアドルでの生活でなくてはならなかった出会いがありました。

エクアドルで唯一のロータリアン日本人、井上順八氏には大変お世話になりました。井上氏とは、たまたまですが、私の所属の堺泉北のクラブと友好クラブの関係にあったマンタRCの所属の方で、井上氏はエクアドルでは慈善家として皆に知られています。えびの養殖や象牙ヤシといわれるヤシを加工する会社を経営され、貧しい子供たちに無償で食事を提供したり、未亡人で子供を抱えた人達が生活できるよう支援されています。

いつも常に気にかけて頂き、エクアドル社会の抱える問題など、多くのことを教えて頂きました。井上さんにお会わせて頂いたお陰で、短い期間の中で本当の国の姿を学ばせて頂けたように思います。

総括

エクアドルでの生活振り返りますと、始めの1、2ヶ月はやはり何もかもがわからずじまいでもとても不安と孤独を感じていたように思います。なかなかエクアドル人社会にとけこめず、他の奨学生や学生はアメリカ人やヨーロッパ人でしたので英語でのコミュニケーションの輪にも入っていくのに苦労しました。

私は過去にメキシコで生活していたことがあるのですが、同じスペイン語圏で同じ地域に属していくながら、メキシコではまったく感じなかった人種的な対応をエクアドルで感じました。というのは、エクアドルには多くの中国人が在住しているのですが、両者の生活面での偏見や社会的な背景が影響しているのか、見た目が同じアジア人ということで、普段の生活の中、なんとなく嫌な気分させられたことが多々ありました。

こんなエピソードあります。エクアドルに着いて1、2週間くらい経った頃でしょうか、授業の一環で博物館に向かう際、50メートル程先からパンパンと音がし、二人組みのバイクの男が私の真横を去っていました。その場所に行くと中国人がピストルで強盗にあい、殺されていたということもありました。

そんな生活も時が経つにつれて、色々な事を学ぶ中でよい人達にも巡り合い、充実した生活を送れるようになったと思います。友達も増え、休みの日には地方に旅行に赴きました。特にアンデス地方の音楽を教えてくれていた先生とは教師と教え子の関係ではなく親友と呼べる程、打ち解けあうことが出来たように感じます。

また今回エクアドルに行かせて頂くにあたり、何か人のためになるようなことを1つでもさせて頂きたいと思っていたことから、派遣先のクラブが支援している学校にボランティアに通いました。子供たちと遊んだり、折り紙などを教えたりただだけですが、少しは文化交流という面で貢献出来たのではないかと思います。

またほんとに微々たるものですが、持参した服や寿司を作って売ったお金で老人ホームに生活品を寄付をしたりと、大変喜んで頂きました。

終わりに

ロータリークラブの皆様のお陰で本当にかけがえのない経験をさせて頂きましたこと、この場を借りまして、心よりお礼申し上げます。エクアドルという国に派遣が決まったことや、多くの方々との出会い、自分の力では到底なしえない大きな力を感じています。

このプログラムを通じて思いますのは、ロータリーが本当に真実をもって世界に貢献されているなあと痛感しました。自分もいつの日かこの恩返しが出来るよう、多くのロータリアンのように世界貢献の一躍が担える人間にになりたいと思わせて頂きます。

お聞き苦しい点等あったかもしれません、これで帰国報告を終えさせて頂きます。

ありがとうございました。

米山記念奨学会

市川君・出張続きで、2週ホームクラブ欠席です。

山田(剛)君・会長始め社会奉仕の皆様、お疲れさまでした。



《同好会お知らせ》

第2回マージャン同好会を開催いたします。皆様のご参加、よろしくお願い申し上げます。

日時：12月5日（土）12：00～、場所：新和歌ロッジ

11月 お誕生日おめでとうございます。

2640地区 GSEチ-ム帰国(7150地区 NYより)
10月23日(金) 関空



＜職業奉仕賞＞

角谷泰三会員・市川正夫会員・坂口和男会員・吉田 遼会員



おめでとうございます。

